

## 感染症発生動向調査情報(週報)

2014年42週(10月13日～10月19日)

### 山梨県内流行情報

RSウイルス感染症は、9月初旬から全国・県内ともに報告数が一時増加しましたが、今週は先週より報告数が減少しました。県内では、2週連続での減少となりました。今週は感染症の大きな動向の変化はありませんが、全国では9月中旬からインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の措置が毎週数件ずつ発表されています。気温の低下により体調を崩しやすい時期でもありますので、冬を中心に流行しやすいインフルエンザや胃腸炎をはじめとする感染症への予防対策として、改めて家族全員で手洗い、うがい、咳エチケット(マスク着用)等を励行するとともに、バランスのとれた食事や十分な食事を心掛けるなど、体調管理に留意しましょう。【今週の警報】なし / 【今週の注意報】なし

### 富士・東部管内流行情報

今後も引き続き、手洗いうがいを励行し、感染予防に努めましょう。

### 定点報告の感染症

定点・・・定点当たり報告数

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	213	0.04	2590	0.82	791	0.25	3735	1.19	9376	2.98	1992	0.63
山梨県	-	-	2	0.08	4	0.17	21	0.88	52	2.17	6	0.25
中北	-	-	2	0.25	2	0.25	7	0.88	26	3.25	2	0.25
中北峡北	-	-	-	-	1	0.2	8	1.6	9	1.8	-	-
峡東	-	-	-	-	-	-	5	1.25	6	1.5	2	0.5
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	1	0.2	1	0.2	11	2.2	2	0.4
	手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	1843	0.59	456	0.14	1680	0.53	34	0.01	714	0.23	882	0.28
山梨県	-	-	-	-	7	0.29	-	-	1	0.04	2	0.08
中北	-	-	-	-	2	0.25	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.2
峡東	-	-	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
峡南	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	-	-	2	0.4	-	-	1	0.2	1	0.2
	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点	総数	定点
全国総数	6	0.01	354	0.52	12	0.03	8	0.02	138	0.29	5	0.01
山梨県	-	-	5	0.56	-	-	-	-	-	-	-	-
中北	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
中北峡北	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
峡東	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-
峡南	...	...	...	...	-	-	-	-	-	-	-	-
富士・東部	-	-	1	0.5	-	-	-	-	-	-	-	-

## 山梨県週別発生動向

疾病	推移	状況	42週		41週		40週		39週	
			定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数	定点	報告数
インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	やや減少しています	平年並みです	0.08	2	0.17	4	0.29	7	0.21	5
咽頭結膜熱	やや増加しています	平年並みです	0.17	4	0.08	2	0.04	1	0.08	2
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	増加しています	平年並みです	0.88	21	0.29	7	0.5	12	0.21	5
感染性胃腸炎	横ばいです	平年並みです	2.17	52	1.92	46	2.17	52	1.79	43
水痘	横ばいです	平年並みです	0.25	6	0.42	10	0.29	7	0.21	5
手足口病	-	-	-	-	-	-	0.25	6	0.08	2
伝染性紅斑	-	-	-	-	0.04	1	0.04	1	0.04	1
突発性発疹	横ばいです	平年並みです	0.29	7	0.29	7	0.38	9	0.25	6
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	横ばいです	平年並みです	0.04	1	0.04	1	0.08	2	0.25	6
流行性耳下腺炎	横ばいです	平年より少ない発生数です	0.08	2	0.04	1	0.04	1	0.04	1
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	横ばいです	流行しています	0.56	5	0.33	3	0.22	2	0.33	3
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	0.1	1	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	0.1	1	0.1	1	-	-
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

推移と状況のコメントは、過去5年分のデータ(平均値等)に基づき表示しています。

## 全数報告の感染症

分類	疾病名	保健所名	性別	年齢
二類感染症	結核	中北	男	94
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	中北	女	52
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	中北	男	57
二類感染症	結核	中北	男	87